

標高500メートルの山のてっぺん。  
世羅高原の畑から、  
農薬、化学肥料を使わずに育てた採れたての野菜をお届けします。

## ただ今、思案中

先日、ここ6年間ほど使っていなかった畑に、トラクターを入れてみました。4枚で3ha (30,000㎡) ほどある畑のうち、まだイノシシ除けの柵で囲っていない畑です。

今のところ、畑にある野菜でイノシシやシカが食べないのは、サトイモ、ゴボウ…くらい。うねの上を歩き回って踏みつけられるのを避けることができれば、柵で囲っていない畑でも作ることができるのでは…と、思案中です。

頭の中には、グルグルとイノシシやシカの姿が回っています…。



### 〈春の雪〉

3月16日、今シーズン最高、10cmの積雪。ふだんの冬なら珍しくもない風景ですが、この冬はこれも貴重な一枚。夕方には、皆、とけました。やはり、冬用タイヤの出番はありませんでした。



### 〈ハウスの中では…〉

キャベツやレタス、ハウレン草、コマツナ、コールラビなどの苗が大きくなってきています。

3月28日、この春初めてのキャベツ、レタスの苗を、露地の畑に定植しました。キャベツは6月初め頃から、レタスは5月下旬頃からの収穫予定です。



### 〈夏が待ち遠しい…〉

夏野菜の一番バッター、3月9日に種まきをしたスッキーニの芽が出てきました。4月中旬頃、ハウスの中に定植します。5月末頃から収穫が始まる予定です。

## はたけモノガタリ

この冬は気温が高めだったおかげもあると思いますが、3月下旬まで、サトイモを保存することができました。

そのサトイモを入れておいたのが、ハウス②の中に掘った、サトイモ保存用の大きな穴。4m×2m、深さ1mくらい掘った穴の上に天井の板を置き、その上に土がかけてあります。背中を丸めれば、Tonchanが穴の中で動くことができるほど大きく、10℃前後を保つことができる優れたもの、だったのですが…。

雨が降ると、土の壁から水が染み出てきて、穴の中に水がたまるのがわかり、雨が降るたびにバケツで水くみをするようになりました。たまった水の深さが□ cm以上になったときには、8ℓと10ℓのバケツふたつで□ 杯！

う～ん、こんなことをすることになるとは、読めなかった…。

### 〈4月の野菜〉

□露地の畑では、菜の花やアサツキ、葉エシャロット、ネギ、大浦太ゴボウ、などが収穫中です。

葉タマネギやニラ、タラの芽などの収穫が始まります。

□ハウスの中では、大根、葉タマネギ、葉ニンニク、ハウレン草、リアスからし菜、赤リアスからし菜などが収穫中です。

人参間引き菜、ロケット、ラディッシュ、カブ菜、小カブ、スイスチャードなどの収穫が始まります。

※ハウスの中の野菜には、アブラムシやサイソウムシの幼虫がついていることがあります。葉の裏や根元など、よく洗ってから使ってください。50℃洗いがおすすめです。

• 答え：20cm以上、 75杯！

※山本ファミリー農園の日々の様子は、フェイスブックで！